



喜界中だより

校訓 志 創 錬

11月号

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

I will do it ! の精神で～「第12期生徒会」始動～

校長 藤野 義久

11月1日に生徒会役員任命式が行われ、瀧脇 碧生徒会長を中心に第12期生徒会が発足しました。さて、学校は大まかに次の4つの視点を意識しながら活動が行われています。

- (1) 教職員〔文科省や町教育委員会などの教育行政を含む〕の視点 (教える)
- (2) 生徒の視点 (学ぶ)
- (3) 保護者の視点 (育てる)
- (4) 地域の視点 (支える)

生徒会は主に(2)の視点をもって活動する組織ですが、(1)(3)(4)の視点についてもよく理解することが必要です。喜界町の全ての中学生が通っている町を代表する中学校として、またその生徒としてどうあるべきか、どんな学校にしていきたいのか、全校生徒一人ひとりが考え、行動してほしいと思います。

また、本校はキャリア教育推進校です。キャリア教育とは「大人になるための準備教育」です。この立場から言うと、皆さんには生徒会活動などを通して、喜界中のみならず喜界町や鹿児島県、そして日本をさらに住みよく発展させるにはどうしたらよいかといった広い視野をもって考え行動してもらいたいです。そのためには、本校のキャリア教育の3つの視点、中学生として「やりたいこと・やれること・やるべきこと」は何かといった視点から物事を考えていくことが大切です。

新生徒会の発足に当たって、AKB48などのプロデューサーである秋元康さんの言葉を紹介します。「新しいものを作るということは、結局勇気でしかない」本校の行動目標のキャッチフレーズは「I will do it !」でした。秋元さんの考え方と重なる面があると思います。「私がやります！」の精神で、前向きに勇気をもって今後の活動に取り組んでいきましょう。

百花繚乱～あふれる笑顔 重なる思い～ 文化祭大成功

10月28日(金)第11回文化祭が行われました。生徒会のオープニングで「百花繚乱」にふさわしい「最幸(最高)」の笑顔での幕開けとなりました。

1年生は総合的な学習の時間に取り組んだ「きかい学」の発表を行いました。劇「喜界島最強王決定戦!!」では喜界島の荒木王VS志戸桶王との戦いを演じて、1年生らしく初々しく、ユーモアにあふれる作品となりました。2年生は劇「明日のない英雄たち」で、戦時中の特攻兵の思いを演じました。現代に生きる主人公が戦時中の知覧特攻基地にタイムスリップする物語…。若者たちは「お国のために死ぬこと」の意味を考えた。そして特攻前夜、寝床につくと最期の思いを遺書にしたためた。3年生は劇「やぶられた台本」で、太平洋戦争末期の沖縄戦を演じました。ガマに身を隠した看護女学生の追い込まれた心境を演じました。手榴弾を渡され「お芋さん、お芋さん」とけなげな台詞が涙を誘いました。



また、この文化祭で最後の演奏となった3年生を含む吹奏楽部の演奏は、自然に笑顔と手拍子が湧き上がったの素晴らしい演奏でした。有志も加わっての映画ドラえものの主題歌「虹」の演奏は中学生生活の思い出のページを加えてくれました。

展示では美術作品、書道、詩、英語など個々の創造性が活かされた作品が並んでいました。

今年度は一日開催ができて本当に良かった。そして、素晴らしい文化祭でした。生徒諸君、感動をありがとう。



地震・津波対応の避難訓練行われる

10月3日(月)6校時の途中「喜界島近海で大規模な地震が発生。その後、大津波警報が発令。校舎倒壊の恐れがあり、防災食育センターまで避難を…」の設定のもと、避難訓練を行いました。警察、消防の協力も得て、素早い行動、規律ある態度で真剣に取り組みました。
いつ起こるか分からない地震。非常災害時における基本的な心構えや行動を理解するとともに、生命の安全を守り、災害予防に対する心構えを学びました。



ネットリスク教育研究会に学ぶ

10月6日(木)子どものネットリスク教育研究会副代表兼参与(主幹研究員)戸高 成人さんを招いて、午前中は生徒向け、夜は保護者・教職員等の大人に向けて「ネットに潜むリスクについて」の講演が行われました。「やめたくても、やめられない」行動嗜癖(しへき)について特に詳しく話していただきました。「嗜癖(しへき)」とは喫煙に伴うニコチン、飲酒によるアルコールなどの物質依存が例えられますが、行動嗜癖とはギャンブルやゲームなどで依存が発生する状態を言います。ネットにのめり込み、やめたくてもやめられない状態に陥り、健康の問題、生活の問題、家庭の問題、友だちとの人間関係の問題に様々な影響が出ます。



スマホ・LINE・ゲームの長時間使用は学力低下の深刻な事実であり、睡眠障害による脳内血流の低下を招きます。さらに液晶ディスプレイのブルーライトによる目の網膜に与える影響や、没頭しすぎると前頭前野の発達の遅れや精神機能の低下を招くことを学習しました。本当に衝撃を覚える影響でした。これまでは「スマホをする時間が多いから勉強をしない」という考えが一般的でしたが、スマホ一つで脳の血流が妨げられ十分な睡眠、体力、学力を奪うことに繋がるのです。健康被害とメディアの危険な関係については今後もさらに知識を深めていかなければと思います。

うれしい受賞報告

- 第54回大島地区中学校駅伝競走大会区間賞
 <男子> 1区3位 孝志 瑛太 (区間新記録)
 2区1位 永井 太陽 (区間新記録)
 3区2位 向井 優賀 (区間新記録)
 4区4位 繁山 常久 (区間新記録)
 5区2位 市來崎 剛士
 6区1位 孝志 煌太 (区間新記録)
 <女子> 1区2位 濱川 輝心 (区間新記録)
- 令和4年度喜界町ジュニアバドミントン大会
 B級ダブルス優勝 向井 康道, 山倉 かんな
 〃 準優勝 松元 藍来, 山口 心美
 B級シングルス3位 山口 心美
 C級シングルス3位 三幸 小桜
- J A 共済作品コンクール(ポスター)
 「佳作」嶺 日茉莉, 廣 千寿, 辻崎 歩

小さな親切運動 作文「学校賞」

- 鹿児島県「小さな親切」運動作文コンクールにおいて本校は「学校賞」を頂きました。県内中学校では唯一の受賞でした。10月14日、学校長が表彰式に出席されました。なお、個人賞は以下の通りです。
 「優良賞」酒井 珠凜奈
 「特選」小山 光, 松田 くらら, 基 のどか
 「入選」戸内 心羽, 深水 彩衣奈, 保崎 聖香
 富田 みやび, 岩松 麻央
 「実行章」岩元 小幸, 藤田 大輝, 牧岡 芽歩
 勝岡 恵大, 盛澤 信平, 山口 心美
 佐藤 匠真, 野間 香澄, 渉 花咲
 山元 霞, 都 瞭菜
- 第60回中学生作文コンクール
 「都道府県別賞:佳作」澄江 孝祐, 基 のどか
- 第36回「健康増進月間」作文コンクール
 「学校賞」
 「国保連合会理事長賞」横山 美星
 「入賞」 都 瞭菜

11月の行事予定

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 11月 1日(火) 地域が育む「かごしまの教育」
県民週間(～7日) 2日(水) 3年授業参観・学年学級PTA 5日(土) 3年統一模試(役場), ウヤンコ 6日(日) 第2回英語検定(二次) 7日(月) コアスクールプロジェクト研究授業 8日(火) 3年生三者相談開始～12/2 10日(木) 県中学校駅伝競走大会(指宿市
いい歯ニッコリ喜界中週間) 11日(金) テスト前部活動停止～17日 | <ul style="list-style-type: none"> 12日(土) 土曜授業 16日(水) 期末テスト～18日 19日(土) 青少年育成の日
第19回大島地区生涯学習推進大会 20日(日) 家庭の日・ふるさと美化活動 23日(水) 勤労感謝の日 28日(月) キャリア教育研究公開事前準備
(5校時終了後下校) 29日(火) キャリア教育研究公開
(授業提供:1年1組, 2年1組) |
|--|--|

